

第89回 全日本自転車競技選手権大会トラック・レース

(エリート・パラサイクリング) 2020年11月5日(木)～8日(日) 群馬県・ヤマダグリーンドーム前橋
The 89th Track Cycling National Championships 5-8th Nov. 2020 YAMADA Greendome Maebashi

2020/10/30

Communiqué 1

競技役員一覧 / Technical Officials

コミセールパネル

藤森 信行 (PCP)
齋藤晃一郎 (ジャッジ・レフリー)
岩間 光輝 (セクレタリー)
炭竈 純一 (スターター)

コミッセール

中梶 秀則	藤森 麻子	奥原 進治	加藤 明人	権瓶 修也
福田 公生	芦澤 拓郎	飯田 威文	伊藤 将史	太田 真一
小島 健裕	小林 基裕	佐々木武史	蓼沼 真弓	西尾 優
西川 一郎	日里 寿行	日里 芳江	野口 幸彦	細井佐代子
安江かおり	大河 辰也			

NF テクニカルデレゲート

小野口裕朗

総務委員長

飯田 太文

トラックマネージャー

清水 一孝

医 療

寺門 厚彦

ドーピング検査スタッフ

リード DCO : 小川 豊和
DCO : 小林 裕明 杉本佳津幸 板倉 智子 繁田 俊子 野村 裕之
NF-Rep : 政田 一樹

レースアナウンス

芦田 千里

競技スタッフ

THA&KS (タイミングシステム)
Kデザインカンパニー (セクレタリテクニシャン)



第89回 全日本自転車競技選手権大会トラック・レース

(エリート・パラサイクリング) 2020年11月5日(木)～8日(日) 群馬県・ヤマダグリーンドーム前橋
The 89th Track Cycling National Championships 5-8th Nov. 2020 YAMADA Greendome Maebashi

2020/10/30

COM2-1

Communiqué 2

競技情報 / Technical Information

1 ボディナンバーの装着

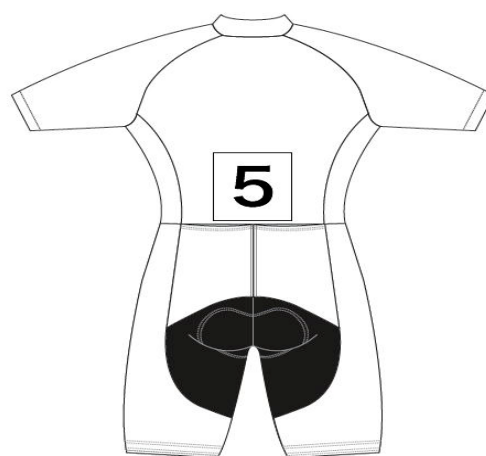
下図のように装着すること。

なお、競走系種目は左図のよう横向きに2枚、計測系種目は右図のよう縦向きに1枚を装着する。

※男・女マディソンについてはスペシャルゼッケンを使用する。ライセンスコントロール時に受け取る事。



競走系



計測系

2 競技フォーマット

(1) チーム・パーシュート

男子エリート：予選上位2チームが1～2位決定戦へ、次の2チームが3～4位決定戦へ。

女子エリート：1組でタイム計測

(2) チーム・スプリント

男子エリート：予選上位2チームが1～2位決定戦へ、次の2チームが3～4位決定戦へ。

女子エリート：予選は行わず直接決勝

(3) エリミネーション

大会特別規則に記載

(4) スプリント

男子エリート：予選上位8名は1/8決勝(1回戦制)へ、9～24位は1/16決勝(1回戦制)へ。

1/16決勝の勝者は1/8決勝(1回戦制)へ。

1/8決勝の勝者は1/4決勝(3回戦制)へ、5～8位決定戦は行わない。

1/16、1/8、1/4決勝の敗者は各ラウンドごと200mTTの結果にて順位決定。

女子エリート：予選上位4名が1/2決勝(3回戦制)、5～6位決定戦は行わない。

(5) オムニアム

女子エリート：スクラッチ 8km、テンポレース 8km、エリミネーション、ポイントレース 20km

男子エリート：スクラッチ 10km、テンポレース 10km、エリミネーション、ポイントレース 24km



第89回 全日本自転車競技選手権大会トラック・レース

(エリート・パラサイクリング) 2020年11月5日(木)～8日(日) 群馬県・ヤマダグリーンドーム前橋
The 89th Track Cycling National Championships 5-8th Nov. 2020 YAMADA Greendome Maebashi

2020/10/30

COM2-2

(6) スクラッチ

男子エリート：15km、女子エリート：10km

(7) マディソン

男子エリート：40km、女子エリート：20km

(8) ケイリン

男子エリート：1回戦6組・各組1位が1/2決勝へ。敗者復活戦6組・各組1位が1/2決勝へ。

1/2決勝の上位3名は1～6位決定戦へ、その他は7～12位決定戦へ。

女子エリート：決勝のみ

(9) 個人パーシュート

男子・女子エリート共に、予選タイム上位2名が1～2位決定戦へ、次の2名が3～4位決定戦へ。

(10) 1km/500mタイム・トライアル

予選は行わず直接決勝とする

(11) ポイントレース

男子エリート：30km、女子エリート：20km

3 2020年6月12日改定のUCI規則、主な変更点は以下の通り

- ・計測種目においては各中央線から、2つ目のコーナーの出口まで5mおきにラバーパッドを置く。
フライング・スタートの200mタイム・トライアル競技に限り、コーナーにのみ5mおきにラバーパッドを置く。
※ラバーパッドの設置位置及びチーム・スプリントでの運用については別に記載する。
- ・集団での競走（ポイントレース、マディソン、スクラッチ、エリミネーション、テンポレース、オムニアム）においては、落車の際にメカニック等のみがコミッセルの許可を得てセフティーゾーンに入ることができる（IP、TPを除きインフィールドセフティーゾーンから指示することは禁じられている）。
- ・エリミネーションレースでエリミネートされゼッケン番号が呼ばれたにもかかわらず、走路から退避しなかった選手には状況に応じてペナルティが課される。
- ・マディソンのスプリント周回は、333mトラックにおいては6周回毎とする。
- ・マディソンでは1回又は複数回周回遅れとなった選手は、コミッセルパネルにより競走から除外される。
- ・集団での競走では、スプリント周回の前の週に、先頭競技者がフィニッシュラインを通過するさい、鐘が先頭競技者（1名又は集団）に対し一度鳴らされる（後続の競技者には鳴らさない）。
- ・ポイントレース、マディソン、テンポレースでポイント周回を告げる鐘が鳴らされた後に、周回獲得が発生した場合、ポイントは次にフィニッシュラインを通過する競走の先頭の選手から与えられる。
- ・オムニアムについて
 - (1) スクラッチレースとテンポレースでは、2周回遅れで除外される。その競技者は40点減点され、除外された時にトラックに残っている競技者の数を考慮し順位が決定される。仮に2周回遅れの競技者がコミッセルによって指示が与えられず除外されなかったとしても、40点減点を含む2周回遅れになった時点の順位付けがなされる。
 - (2) スクラッチレースでは、最後の1km中の落車により又はレースが残り1kmになっていたためにニュートラルから復帰できなかった競技者は、周回数とトラックにその時に残っていた競技者数を考慮し、順位が決定される。



第89回 全日本自転車競技選手権大会トラック・レース

(エリート・パラサイクリング) 2020年11月5日(木)～8日(日) 群馬県・ヤマダグリーンドーム前橋
The 89th Track Cycling National Championships 5-8th Nov. 2020 YAMADA Greendome Maebashi

2020/10/30

COM2-3

4 大会特別規則

ラバーパットの設置位置およびチーム・スプリントにおける運用について

- ・本大会は内圈線（走路の茶色帯との白線の境界）を測定線（333.3m）とみなし、ラバーパッドはそこから20cm下がったところに設置する。
- ・チーム・スプリントにおいては曲線部のブルーバンド位置を示すため、ラバーパッドを直線部のほかコーナー部にも設置する。

エリミネーションレースの運用について

- ・ラスト3名の競技者が残った後の運用は次のように行う。
3名から2名へのエリミネーションが完了し、残り2名だけが第4コーナーに来た時に残り1周回の鐘が鳴らされ、次の周回におけるフィニッシュラインを通過した順で着順を判定する。

